

研究課題名	小児緑内障臨床研究のための国際的データベースの作成
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科視覚病態学 教授 木内 良明
研究期間	2022年2月17日(倫理委員会承認後)～ 2023年 4月
対象者	<p>平成15(2003)年4月から平成31(2019)年3月までの間に、広島大学病院眼科で小児緑内障と診断された患者さんのうちE疫-944「小児緑内障臨床研究のための国際的データベースの作成」に参加された患者さん。</p> <p>(研究全体の対象者は令和4(2022)年4月までの小児緑内障と診断された患者さんです)</p>
意義・目的	<p>小児緑内障は頻度の低い疾患とされていますが、疫学調査によってその発生率を検討した報告はあまりありません。今回、世界中の多施設から情報収集を行い、国際的なデータベースを作成することによって、小児緑内障の有病率や特徴について明らかにするためこの研究を計画しました。</p>
方法	<p>本研究は、診療録(カルテ)情報を調査して行います。</p> <p>カルテから使用する内容は診断時年齢、診断時の麻酔法、出生時体重、未熟児網膜症(有無、処置の種類)、性別、視力・眼圧・視野の経過、屈折、角膜所見(径、厚さ、混濁・浮腫の有無)、眼振の有無、眼軸帳、手術、隅角所見、水晶体所見、他の眼疾患、全身疾患・症候群の有無・種類、外傷の有無、ステロイド緑内障の有無、悪性新生物の有無・種類、ぶどう膜炎の有無・種類です。</p> <p>(個人を特定可能な情報は解析に用いません) データは The Children Glaucoma Research Network(CGRN) (<a href="http://www.gl-foundation.org/">http://www.gl-foundation.org/</a>) に構築されたレジストリに登録されます。</p>
共同研究機関	<p>アメリカ合衆国のローチェスター大学(研究責任者 Alex V. Levin MD, MHSc) を代表機関とし、世界20施設で実施される多施設共同研究です。</p>
試料・情報の管理責任者	<p>ローチェスター大学 Alex V. Levin MD, MHSc          広島大学 教授 木内良明</p>
個人情報の保護について	<p>調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。当研究は国際的データベース登録として参加しているため、匿名化されたデータはアクセス可能な研究者内で共有されます。今回のデータを将来的に別の研究で利用する場合は、改めて倫理審査委員会承認を得た上で使用します。その際は今回と同様、個人が特定されない情報のみ使用します。</p> <p>研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。</p>
問合せ・苦情等の窓口	<p>〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3</p>

Tel : 082-257-5247

広島大学病院眼科 教授 木内 良明 (研究責任者)  
医員 徳毛 花菜 (担当者)

研究機関：広島大学